



## 九州大学×JICA 国際地熱研修コースを今年も開講 —世界9か国17名の研修生が参加—

九州大学大学院工学研究院が JICA 九州と連携して 2016 年に再始動した国際研修コース「地熱資源エンジニア」を、今年も開講します。

地熱発電はベースロード電源になり得る環境に優しい国産のエネルギーであり、地熱資源を持つ国での開発が進められています。一方で開発リスクの高さから地熱資源開発が進まない国も多く、資金確保だけでなく人材育成が喫緊の課題となっています。

本コースは、地熱開発に必要な基礎知識を学ぶと共に専門分野の技術を習得し、地熱資源開発を担う中核人材を育成することを目的としています。研修員は各国で地熱資源開発を担う機関の技術者や政策策定の担当で、3 か月の講義の後、それぞれの専門分野に分かれてプロジェクトスタディを行い、研修終了時には実施したプロジェクトスタディの成果発表も行います。

本コースを開始するにあたり、今年も下記日程で開講式を行います。

### 〈地熱資源エンジニアコース 開講式〉

日 時： 6月19日(月) 16:30-17:00

場 所： 九州大学工学府第一会議室 (福岡市西区元岡 744 ウエスト 4 号館 420 号室)

### コースリーダーからひとこと：

昨年12月に誕生した第1期修了生のフォローアップのため、今年2月から3月にかけてケニアとジブチを訪問しました。修了生の皆さんは、研修で学んだことを元に立案・検討したアクションプランを実行しており、実施の上での問題点についての助言を求められました。半年の研修だけでなく、帰国後のフォローアップの重要性も認識しました。



ケニア・オルカリアⅡ地熱発電所



藤光 康宏 教授

### 〈国際研修コース「地熱資源エンジニア」〉

九州大学では1970年から2001年まで36か国約400名の研修員をJICA地熱研修コースで受入れてきました。2016年にこのコースを刷新して再始動しました。

■今年度研修参加国： 9か国17名

ボリビア、ジブチ、エクアドル、エルサルバドル、エチオピア、インドネシア、ケニア、ニカラグア、タンザニア

■実施期間:2017年6月19日(月)～2017年12月15日(金)

【お問い合わせ】九州大学大学院工学研究院 教授 藤光 康宏

電話:092-802-3322 FAX:092-802-3368

Mail: fujimitsu@mine.kyushu-u.ac.jp